



コスメディウム 3T3-L1

【 Cosmedium 3T3-L1, Code No. COS-PM03 】

平成 23 年 1 月 18 日作成

※本マニュアルをご精読のうえ、研究目的にのみご使用ください

本品は、脂肪前駆細胞株 3T3-L1 細胞用の無血清培地です。

本品には血清を含まないためロット間差の影響がなく、より一定した培養が可能となります。

《Ⅰ. 対象細胞》

3T3-L1 前駆脂肪細胞

《Ⅱ. 細胞培養方法》

【 準備していただくもの 】

- ・培養容器（フィブロネクチンコートしたもの） ・滅菌済ピペット、遠心チューブなどの培養器具
- ・強制分化剤（Dexamethasone、Troglitazone、3-Isobutyl-1-Methylxanthine）

※本製品には抗生物質が含まれておりません。必要に応じて適時添加してご使用下さい。

【 強制分化剤を含む Cosmedium 3T3-L1 の調製方法 】

1 μ M Dexamethasone, 50 μ M 3-Isobutyl-1-Methylxanthine, 10 μ M Troglitazone になるように Cosmedium 3T3-L1 に添加して下さい。

【 培養方法 】

下記の培養方法の通り 3T3-L1 細胞を培養します。



- (1) Cosmedium 3T3-L1 で浮遊させた 3T3-L1 細胞を培養容器に播種し、5%CO₂ 存在下の 37°Cインキュベーターで培養して下さい。
- (2) コンフルエントになるまで 37°Cに保温した Cosmedium 3T3-L1 で 1 日おきに培地交換して下さい。
- (3) 強制分化剤を含む Cosmedium 3T3-L1 で 4 日間（2 日後に培地交換）培養して下さい。
- (4) それ以降は Cosmedium 3T3-L1 で培養して下さい（1 週間に 2～3 回程度、培地交換）。

※分化誘導させた細胞は剥がれやすくなりますので、培地交換時の作業は丁寧におこなってください。



人と科学のステキな未来へ

コスモ・バイオ株式会社

〒135-0016 東京都江東区東陽 2-2-20 東陽駅前ビル
URL : <http://www.cosmobio.co.jp/>

● 営業部（お問い合わせ）
TEL : (03) 5632-9610 FAX : (03) 5632-9619
TEL : (03) 5632-9620